

3.業績予想の修正理由

(1)第2四半期累計期間の業績予想の修正理由

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、一部の業種で企業収益において改善傾向が見られるものの、個人消費につきましては、雇用情勢の悪化を背景とした景気の先行き不透明感から依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、メガドラッグストアを福井県に4店舗、岐阜県に1店舗及び愛知県に1店舗出店し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。その結果、福井県及び岐阜県における地域シェアが高まったことで、既存店における来店客数が前年同期比120.8%と伸長いたしました。また、毎週月曜日から金曜日までチラシによる日替り販売を実施したことで、生活必需品をより低価格で買い求めたいとするお客様のニーズに応えてまいりました。これらのことから、売上高は当初計画を上回る見込みであります。

また、利益に関しましては、上記の理由による売上高の伸長に伴って、売上総利益が計画を上回る見通しであることから、営業利益、経常利益、四半期純利益とも当初計画を上回る見込みとなり、業績予想を修正することといたしました。

(2)通期の業績予想の修正理由

通期につきましても、個人消費の低迷等厳しい状況が予想されますが、今後メガドラッグストア6店舗（福井県に3店舗、岐阜県に3店舗）の新規出店を計画しており、引き続き福井県及び岐阜県の地域シェアの向上を図ってまいります。強固なドミナントエリアを構築することで、客数の増加及び毎週月曜日から金曜日までのチラシによる日替り販売の効果があることから、売上高は当初計画を上回る見込みであります。

また、利益に関しましても、上記の理由による売上高の伸長に伴って、営業利益、経常利益、当期純利益は増益となる見通しであるため、業績予想を修正することといたしました。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上